



早いもので卒業式まであと数日となりました。昼休みの合唱練習や会場の設営・準備も始まり、学校全体の雰囲気、そして子供たちの気持ちが高まってきています。今号では、主に2月の出来事について御紹介します。

【立志記念スキー学習（第2学年）】

2/16（日）～18日（火）に立志記念スキー宿泊学習が、「自分と向き合い 未来への1ページを仲間と共につくろう～14才の青春～」のローガンの下、福島県の猪苗代スキー場で行われました。例年、雪不足が心配されるころですが、今年は十分な積雪がありスキーにはもってこいの環境でレッスンが行われました。

スキー学習では、どの班も早い段階でリフトに乗り、滑走することができました。2日目の午後は吹雪の中のレッスンとなりましたが、悪天候の中でもくじけずに励む姿が見られました。

1日目の夜は、「私は誰でしょうゲーム」や「国名ビンゴ」を行い、引率の教員も巻き込んで、楽しい時間を過ごしました。

2日目の夜は、保護者の方々からの手紙を読み、返事を書く活動を行いました。読みながら涙し、書きながら涙する生徒も見られました。それぞれが、保護者の方への感謝の気持ちを新たにしました。

家を離れ集団生活を行った3日間を通して、ねらいを立派に達成することができました。特に、主体的に行動することや集団生活の規律を守ることに於いて成長が見られました。



【タイピングの練習が始まりました】

昨秋より、1・2年生が朝の読書の時間に、週1回タイピングの練習を行っています。授業では、ねらいの達成に資するようタブレットを活用していますが、その際にキーボードによる文字入力を行うことがあります。しかし、文字入力に時間がかかるという実態がありました。よりタブレットを効果的に活用できるようにするため、また、次年度からの全国学力学習状況調査の文字入力に対応するために、この取組を始めました。

タイピングソフトを使用し、個々の進度に応じて、楽しみながら取り組んでいます。週1回10分の練習ではありますが、生徒の技能習得のスピードは目を見張るものがあります。この技能を、さまざまな教科等でタイピング技能を活用する場面を設定していきたいと考えています。次年度は

小中一貫教育における共通の取組として、小学校でも実施していく予定です。

【本校部活動の地域クラブ活動への移行状況】

年度当初に下野市教育委員会から説明がありましたが、下野市の中学校においても、休日における地域クラブ活動への移行を順次進めています。これは、中学校・義務教育学校の部活動を、地域の文化・スポーツ団体が行う活動に移行していくことで、子供たちが様々な活動を体験できる機会と、少子化の中でも将来にわたり活動を継続して取り組む環境整備を進めるものです。

本校では、まずは、令和7年度の4月から男子・女子ソフトテニス部が、休日において地域クラブへの移行となります。先日（2/27）には保護者説明会を開催しました。初めての試みでもあり、市教委、地域クラブ活動指導者の方、保護者の方々と連携を図りながら、丁寧に進めていきます。

次年度も、他の部活動について、移行を進めていく予定ですので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【国分寺中央コミュニティー ふれあいまつり】

3/2（日）に国分寺公民館において、ふれあいまつりが開催されました。屋外では、パトカーや消防車等の展示、大ホールでは諸団体のステージ発表が行われました。地域の方々が多く集い、賑わいを見せていました。本校の吹奏楽部（1、2年生）も精一杯3曲を演奏しました。ホール内は満員、立ち見の方もいる状況で演奏後には大きな拍手をいただきました。

観覧された方々、どうもありがとうございました。この経験を生かしてこれからも練習に励んでいきたいと思えます。



【第4回 学校運営協議会】

2/5（水）に学校運営協議会を行いました。学校評価のまとめについて協議を行い、委員の皆様から貴重な意見をいただきました。いただいた意見を踏まえ、今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。